

令和4年度 JASA 中部支部 中部技術セミナー モデルベース開発の概要と人材育成の紹介

一般社団法人組込みシステム技術協会 (Japan Embedded System Technology Association) 中部支部とは、愛知県を中心に組込みシステムの技術及び教育、意見交換を行っている団体である。今回は、中部支部会員様の技術高度化の一環として、自動車や航空・宇宙開発の分野を中心に注目を集めているモデルベース開発の概要と教育訓練についての講演を行った。本講演は、職業訓練型モデルベース開発の人材育成を中心とし、過去10年、中部地方の6社延べ人数650人に対してセミナーを行った人材育成の方法とその効果について報告し、JASA 中部支部会員企業様および ASIF (車載組込みシステムフォーラム) 会員企業様 14 名 (10社) と意見交換した。

あわせて、当機構が行っている人材育成とは何かということを中心に、在職者セミナー及び離職者訓練、学卒者訓練の具体的な職業訓練とその効果についての説明も行った。本講演会の概要及び詳細は以下のとおり。

開催日時：令和5年3月15日(水) 15:00~17:00

開催場所：東桜会館 (名古屋市東区東桜2丁目6-30)

1. 開会挨拶 (15:00~) JASA 中部支部事務局 佐藤 博昭 様

2. 講演 (15:05~16:50)

講演1 中部職業能力開発促進センター 企画指導部統括部長 後藤 豊

テーマ：「高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED) の職業能力開発と人材育成」

講演2 中部職業能力開発促進センター 電気・電子系 指導員 西ノ園 太一

テーマ：「組込みマイコン技術科におけるデュアル訓練の紹介」

講演3 中部職業能力開発促進センター (元 東海職業能力開発大学校 准教授)

電気・電子系 訓練指導主幹 平本 剛

テーマ：「モデルベース開発の概要と人材育成の紹介」

概要：自動運転の実現や世界規模のEVシフトに対応するには、自動車開発の設計段階における試作期間や試作回数を減らすことによる効率化が不可欠であり、その手段の一つとしてモデルベース開発の重要性が高まる一方である。そこで、モデルベース開発とはどのような開発手法であるか知っていただくとともに、これまでに取り組んできたモデルベース開発に係る人材育成と今後の取り組みについて紹介する。

<https://www.jasa.or.jp/lists/chubuseminar202303/>

3. 質疑応答 (16:50~17:00)

4. 閉会挨拶 (~17:00) JASA 中部支部支部長 青木 義彦 様